

書類提出日を記入してください。
書類は報告期限までに提出してください。
【提出期限日必着・厳守】

令和2年11月10日

- ・印鑑登録された印を押印してください。
- 《法人の場合》
 - ・「企業等の所在地」及び「名称」、「代表者職・氏名」は登記簿どおりに記載
- 《個人事業主の場合》
 - ・「企業等の所在地」の上に「個人の住所地」と記入し、住民票どおりに個人住所を記載
 - ・「企業等の所在地」: 個人事務所の住所を記載
 - ・「企業等の名称」: 個人事務所名を記載
 - ・「代表者職・氏名」: 個人事務所の代表者の個人名のみを記載

(企業等の所在地) 東京都千代田区飯田橋三丁目10番3号
 (企業等の名称) 株式会社飯田橋社
 (代表者職・氏名) 代表取締役 東京 太郎



実績報告書

ボランティア休暇制度整備助成金 (以下「助成金」という。) について、助成金交付要綱第13条の規定に基づき、関係書類を添えて、下記のとおり報告します。

記

- 1 助成事業実施期間

令和2年9月1日 ~ 令和2年10月31日

事業実施期間は、都が決めた事業実施期間の範囲内で設定してください。

- 2 実績報告額

金200,000円

- 3 他の助成金との併給状況

| | |
|---|------|
| 支給事由と同一の事由により支給要件を満たすこととなる各種助成金のうち、国、都又は区市町村が実施するもの（国、都又は市町村が他の団体等に委託して実施するものを含む。）の受給について | 受給なし |
| | 受給予定 |
| | 受給済み |

※「受給なし」「受給予定」「受給済み」のいずれかに○をすること。

- 4 連絡先

| | | | |
|---------|---------------------------------|--------|--------------|
| 部課係名 | 総務人事課 総務係 | | |
| 職・担当者氏名 | 係長 飯田 一郎 | | |
| 電話番号 | 03-0000-0000 (090-0000-0000) | FAX 番号 | 03-0000-0000 |
| メールアドレス | Iidabashi@iidabashi.jp | | |

企業等の担当者の連絡先を記入してください。

連絡先には、企業等の連絡先のほか、休業中の場合でも連絡可能な番号（携帯電話番号等）の記入をお願いします。

就業規則やその他規程の施行日は、本欄の制度内容決定日以降としてください。

取組の実施状況

（企業名： **株式会社飯田橋社** ）

| | | | | |
|---|--|---------------------------|--------------------|------|
| 1 プロジェクトチーム（PT）の設置及び運営状況 | | | | |
| ①メンバー | 総計 5名 （うち都内勤務の正社員 3名 ） メンバー構成員： 代表取締役 東京太郎、総務担当 飯田一郎、経理担当 港次郎、営業担当 文京花子、新宿三郎 | | | |
| ②運営状況 | 開催日 | 開催時間 | 検討内容 | 参加者数 |
| | 9月15日 | 10:00~10:30 | 活動内容及びスケジュールの確認 | 5名 |
| | 9月17日 | 15:00~16:30 | 制度内容・企業取組についての意見交換 | 5名 |
| | 9月30日 | 11:00~12:00 | 制度内容・企業取組案の提示・決定 | 5名 |
| ③PTにおいてボランティア休暇制度の内容が決定した日 | 9月30日 | | | |
| ④決定した独自の取組の内容 | ボランティア活動の際の交通費の補助（1回あたり上限2,000円、3回まで） | | | |
| 2 整備した休暇制度の内容 | | | | |
| ①制度対象者 | 対象者 | 全社員 | | |
| | 適用条件 | 勤続6か月以上（詳細は、就業規則第10条のとおり） | | |
| ②休暇日数 | 5日 | | | |
| ③賃金 | 有給 | | | |
| 3 社内周知 | | | | |
| ①周知日 | 10月15日 | | | |
| ②周知方法 | 全社員にメールを送付 | | | |
| 4 取組の成果 | | | | |
| （例）従業員がボランティアに積極的に参加できるよう制度を整備した。社会貢献活動に興味を持っている従業員も多数いるため、今後も定期的にボランティア情報の提供等を行うことにより、従業員のボランティア活動を後押しし、仕事との両立を支援していきたいと考える。 | | | | |

募集要項を参照していただき、企業独自の取組を1つ以上ご記入ください。